

持続可能なまちを創る

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs...2030年に向けて世界が合意した持続可能な開発目標

青い海・緑豊かなまちを守りぬく！



【自然・再生エネルギーの最大化！】

- ◎脱炭素社会の実現
- ◎原発に依存しない社会を構築するため電力の地産地消を推進(太陽光・地熱・水力・風力)
- ◎水素を生活・産業で利活用する水素社会の推進



葉山の芝崎沖にて、磯焼け対策

【廃棄物ゼロ社会の推進】

- ◎ごみを減らす・発生させない3Rを推進
- ◎海洋プラスチック・漂着物の対策を強化

【里地里山の再生】

- ◎森林の多面的機能の再生・森林資源の活用
- ◎イノシシ対策の強化 ◎ナラ枯れ対策の推進
- ◎管理伐採や危険倒木対策の推進



上山口の竹林間伐

【コンクリートより砂浜再生】

- ◎ダム・堆積砂などを活用した砂浜再生を推進 ◎磯焼け対策の推進
- *近藤はH.23年「海岸侵食対策計画」の策定を実現

医療・介護・健康支援で健康長寿社会を創る！

【医療・介護・福祉提供体制の拡充】

- ◎在宅医療と介護と在宅歯科診療の連携を推進 ◎救急医療の充実
- ◎医療・保健・福祉人材の育成と確保 ◎認知症対策の推進
- ◎住み慣れた家と地域でいつまでも、地域包括ケアシステムの確立



【市町村にはない高度・専門医療の強化】

- ◎県立がんセンター、総合リハビリテーションセンター 精神医療センター、こども医療センターの機能強化と整備推進
- ◎最先端がん治療の重粒子線治療装置の保険適用拡大

【障がい者が地域で安心して暮らせるまち】

- ◎障がい者地域生活支援の推進と人材育成
- ◎働く障がい者の工賃向上を支援
- ◎重度障害者医療給付事業の市町村助成
- ◎精神障がい者などのRE work 支援

選ばれるまち 逗子葉山

首都圏からのアクセスと良好な環境に恵まれる逗子葉山。

人口減少社会にあって逗子葉山には30～40代の

子育て世代を中心に転入者が増え人口は微減にとどまっています。

まちに魅力があるから人が集まる。

近藤はまちの魅力を

掘り起こし、磨き上げる

まちづくりを進めます。

近藤だいすけ 神奈川県議会ニュース vol.47
発行部数:7万部 発行日:2023年3月4日 配布地域:逗子市・葉山町

4/9(日) 神奈川県議会議員選挙投票日

子どもの多様な育ちを支える教育・子育ての重点強化

【明日のかながわを担うこどもたちへ】

- ◎いじめ・不登校の対応強化 ◎フリースクール支援の実現 ◎少人数教室の推進
- ◎グローバル教育やスーパースクールによる時代や社会に対応した学びの推進
- ◎小児医療費助成制度の対象年齢の拡充 ◎出産・子育て応援事業の拡充
- ◎特別支援学校の整備とスクールバス増車
- ◎インクルーシブ教育の推進で共に学ぶ環境作り
- ◎ひとり親家庭の支援拡充 ◎子どもの貧困対策の強化
- ◎子どもを守る若児童相談所の強化



逗子のフリースクール「そっか」の活動状況



大規模災害時には自衛隊などの連携も欠かせません。



逗子湾で行った海難救助訓練に参加

【待機児童解消・子育て支援の充実】

- ◎待機児童の8割を占める0～2歳時の保育所入所を促進するために施設整備と保育士育成・確保を進める
- ◎放課後児童クラブの支援と病児病後児保育の充実

大切なのは生活の安全安心 治安・災害対策の強化！

【津波・地震対策・風水害対策の強化】

- ◎ガケ地対策の徹底強化！◎グリーンインフラ(自然の力)による防災対策の推進
- ◎大規模災害時に備え、都道府県間・自衛隊・米軍などとの広域連携体制の強化
- ◎自助・共助・公助による減災対策・避難対策強化。災害時備蓄の推進
- ◎コロナで学んだ新興ウィルスへの備え、複合災害への対策強化

【治安対策の強化】

- 振り込みサギ・危険ドラッグ・サイバー犯罪、そして空き巣...県民の治安満足度は向上していません。
- ◎アクティブ交番による機動的警察力の強化 ◎防災拠点の機能強化
- ◎警察人員増と治安インフラ整備を推進 ◎防犯カメラの設置

地域のことは地域でキメル！

【地域主権社会の確立】

- ◎市町への「権限・財源・人間」ミゲン移譲でサービスと効率アップ
- ◎市町広域連携の強化！消防やゴミ焼却など行政効率のアップを実現

【NPO・住民活動の支援でまちを守る】

- ◎行政だけでなく、NPOなど様々な主体が活躍できるまちを創る
- ◎逗子・葉山でNPO 寄付金控除条例を定め、県と連携した住民活動支援を推進



様々な団体と協力して25年続いている由通川をらし

DAISUKE's Profile

家族:妻・一男・一女
身長:187cm/体重:73kg
星座:山羊座/血液型:O型
趣味:釣り・音楽鑑賞・料理
特技:ドラムが叩ける
潜水で50m泳げる



所属委員会等

- ◎総務政策常任委員会
- ◎新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- ◎神奈川県都市計画審議会
- ◎逗子市都市計画審議会
- ◎葉山町総合計画審議会
- ◎国際環境NGO SFJ(サーフライダー・ファウンデーションジャパン)日本理事 e.t.c.

SNSでも日々発信中!ぜひフォローください!



近藤だいすけ

逗子・葉山選出 神奈川県議会議員

think globally, act locally



53歳 無所属

近藤だいすけ事務所 〒249-0006
 神奈川県逗子市逗子 3-6-7
 TEL & FAX 046-873-8744
 daisuki@kondo-daisuke.jp

www.kondo-daisuke.jp

海の2048年問題、みなさんご存知ですね？このまま海洋汚染と温暖化が進むと、2048年には海から食用魚類が消滅するという話です。

実際に... 地元、逗子葉山の海では海の砂漠化『磯焼け』が進んでいます。相模湾ではこの10年で、2,800haもの海藻群が消滅したと言われています。

近藤は2019年より、地域の様々な方の協力を得ながら、磯焼け対策に取り組んでいます。

海へ川へ森へ。

自分の目で見ると、分かることがある。

海藻群は生物多様性を支えるベースであり、温暖化ガスの固定と酸素供給という、地球上の全生物の営みを支えているからです。

でも、実はそれは言い訳にすぎなくて... 美しい逗子葉山の海を、子どもたちに残したい。そう思うと、じっとしてられないというのが本音かもしれません。

それと、もう一つ大事なのが、実際に自分の目で見て、肌で感じるということ。これは30年近く続けている川掃除や里山間伐などの環境活動でも大事にしていることです。

自然は美しく、儂く、でも時には猛威を振るう。だからこそ、

自然の中でしか生きていくことができない私たちは、自然に触れ、自然から学ぶ必要があると考えています。

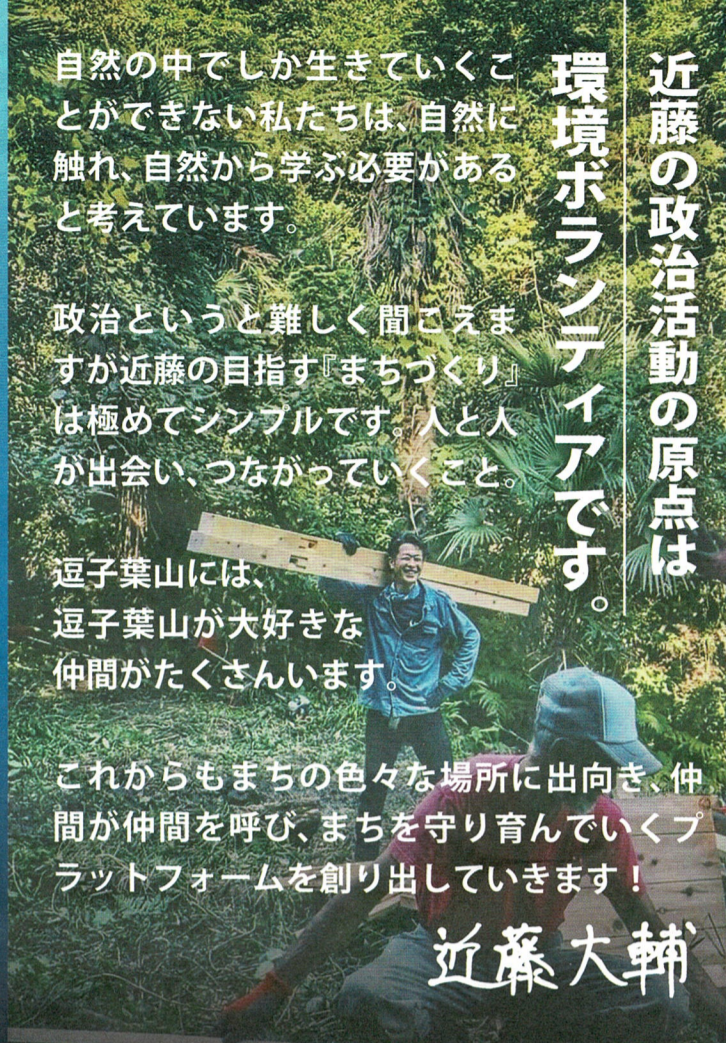
政治というと難しく聞こえますが近藤の目指す『まちづくり』は極めてシンプルです。人と人が出会い、つながっていくこと。

逗子葉山には、逗子葉山が大好きな仲間がたくさんいます。

これからもまちの色々な場所に出向き、仲間が仲間を呼び、まちを守り育てていくプラットフォームを創り出していきます！

近藤大輔

近藤の政治活動の原点は環境ボランティアです。



このまま日本の人口が減っていくと
全国1,800の地方自治体は維持が難しくなり
2040年には1/2が消滅?!

企業誘致を進める!

再生細胞医療・創薬などのライフサイエンス
介護ロボットの成長産業の誘致は特筆します!

2004年より推進している県の企業誘致は、
事業所誘致690件(R.5年2月末まで)、
雇用創出4万人以上(R.4年12月末まで)、
そして700億円超の県税の増収を実現しています!



企業誘致施策
セレクト神奈川NEXT
企業誘致147件 / うち三浦半島地域9件
雇用実績 5,592人 (R.1-R.4までの実績)

県外・国外からの誘致・県内の再投資に対し補助金、融資、
税制優遇などでサポート! 三浦半島は特別地域に指定!

観光振興で稼ぐ!

県内の年間入込観光客は約2億人、
観光消費額は1兆3,500億円!

◎サーフィン・ダイビングなど多様なマリ
ンレジャーで神奈川の海を満喫。◎
滞在型観光を進める。◎三浦半島エリア
一体で地域ブランドを創出する。



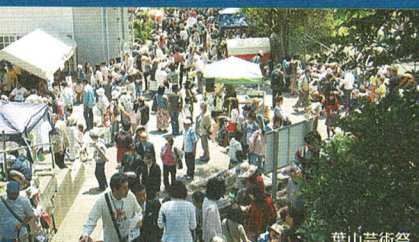
葉山の魅力を肌で感じる HAYAMAN
トライアスロン近藤も親子で参加!

文化芸術がまちづくりの核になる!

従来の枠を超え、産業・教育・福祉など様々な面でその有効性を
発揮している文化や芸術を、県のソフトパワーにしていこう!

逗子葉山の魅力で流入人口や定住者を増やす。

食や芸術・スポーツなどの文化活動から、古民家やまちなみという景観まで、
地域独自の魅力を資源と捉え、コミュニティ活性化や観光振興に活かします。



葉山芸術祭



逗子海岸映画祭

『稼ぐ神奈川・選ばれる神奈川』自治体の存続をにかけて目指す!



雇用を創る・守る!

誰もが住み慣れた地域で生活し続けたい。
地域に雇用があれば、安心して暮らせます。

◎公共事業で下請け会社が適正な労働報酬を受け取れるよう
公契約条例を制定◎産休育休を始め働き方改革を推進しワーク
ライフバランスを実現◎就職・転職、キャリアアップをサポート!

大規模・総合型の新しい職業技術校『かなテクカレッジ』。
工業技術・建築技術・社会サービスなどの就職に必要なスキルを身に付けることができます。



地域産業を活かす!

神奈川は920万人が住む大消費地。
生産、流通、販売... 県内の循環を活性化!

- ◎地産地消を推進し、安心して環境にやさしい食を確保。
- ◎農林水産産業のブランド化、地域特産品創出支援。
- ◎海の幸・山の幸の6次産業化を進める。
- ◎販路のマッチング支援 ◎空き農地の活用を進める。



葉山・石井ファームの牛舎へ。

空き家対策を徹底。生かしてまちの起爆剤に!

住宅都市として栄えてきた逗子葉山。空き家は解消すべき眠れる宝です。
新住居や、ワーケーション施設、サテライトオフィスなど活用を進めます!



自治体連携を生む!

自治体の共同事業に対しては
国から手厚いサポートが得られます!

人口減少によってまちが縮小する中、逗子市・葉山町・横須賀市・三浦市・鎌倉市といった近隣自治体が協力し合って
「最小の経費で最大のサービスを生む」三浦半島自治体圏
(70万人)を実現します。

既にはじまっている自治体連携!

【防災】葉山・横須賀・三浦で指令業務統合。トータル年間1億円のコストダウン。【ごみ】逗子・葉山で連携。逗子が2億円の収入、葉山はコストダウン。【救急医療】逗子市・葉山町で一次救急を運営。



三浦半島無所属フォーラム

逗葉新道の無料化! 三浦半島中央道の延伸

渋滞の緩和と災害時の避難経路、自治体間の連携推進、
そして経済の活性化のために幹線道路の整備を進めます!

